令和3年度 事 業 計 画 書



令和3年度 公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団 事業計画

● 経営方針

令和2年度は大泉町から5年間の指定管理期間の指定を受け、心新たなスタートの年として位置付けておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により振興事業、施設運営ともに従来の事業活動が余儀なく奪われてしまいました。緊急事態宣言など自粛期間中の取組みとしては、動画配信事業や通常営業中ではできない施設の整備や清掃などを行い、社会経済活動レベルに合わせたかたちで、従来の事業を行う機会をうかがうという、もどかしく暗中模索の1年となってしまいました。

迎える令和3年度も従来の事業活動が必ずしもスタートできるとは限りませんが、あたえられた状況の中で事業団の使命であるスポーツ・文化の振興と発展に尽力してまいります。また、昨年度はこのコロナ禍や自然災害などに対応しBCP(事業継続計画)を完成させました。大泉町の指定管理者として町民の暮らしに潤いを与えるべく振興事業と施設を守るという役割も全うしてまいります。

1. 4つの重点施策

(1) スポーツ

- ①スポーツ施設の「安心・安全」をお守りする
 - ・町民の皆さまが安心して施設を利用できるように、老朽化した施設の維持管理、予防保全
 - ・大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする
- ②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
 - ・幼児期・学童期の運動、スポーツの推進
 - ・子どもの体力向上に向けたスポーツ機会の充実
 - ・成人のスポーツ参加機会の拡充
 - ・高齢者の体力づくりやシニアパワーの発揮の場の提供
- ③スポーツによる地域活性化
 - ・人の重視(スポーツをする人・みる人・ささえる≪育てる≫人)したスポーツ振興
 - ・企業、関係団体との連携、協働
- ④総合型地域スポーツクラブ設置に向けての取組み
 - ・子どもから高齢者までの町民が集い、興味・関心・体力・技術に応じて複数の種目を楽しむ ことのできるスポーツクラブ設置に向けた取組み

(2) 文化

- ①「芸術・文化の発信」拠点形成
 - ・質の高い芸術文化を発信し「感動の場」、「創造の場」、「協働・多文化共生の場」の推進
- ②「次世代にバトンをつなぐ」 育成強化
 - ・子どもの心豊かな成長のため、教育振興を念頭においた育成強化に努め、「みんなで創る、個性輝き、希望あふれるまち」につながる人材育成の推進
- ③「町民が集い、愛される施設に」
 - ・お客さまを「笑顔」でお出迎えし心の通った接客、「安らぎ」や「癒し」の提供
 - ・「ふれあいの場」として、町民の方々との絆を深められるような施設づくり
 - 大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする
- ④「シニアパワー」の発揮の場の提供
 - ・健康寿命延伸を見据えたシニア世代を対象にした事業の提供
 - ・シニア世代の方々の知識や能力を発揮できる仕組みづくりや場の提供

2. 経営の強化

(1)人材育成

法人運営の上で、常に人材育成は取り組まなければならない課題であります。特に若手職員の早期育成などが求められますので、年間研修カレンダーを作成し、コロナ禍に対応してオンラインセミナーや内部研修を中心に進めてまいります。

(2)財務

事業団はじまって以来の財務状況で、コロナ禍ならではの運営が迫られています。厳しい財務状況ですので、現状を洗い出し課題を明確にして組織全体で対応してまいります。

(3)施設運営

大泉町みらい創造羅針盤や事業団経営理念を念頭に、職員一丸となって取組んでまいります。指定管理者制度の目的を果たすため、町民の皆さまやお客様のニーズを大切にして、大泉町の将来都市像である「住んでみたい 住み続けたいまち おおいずみ」〜みんなで創る 個性輝き、希望あふれるまち〜 の実現に向け尽力してまいります。

1. 共 通

● 今年度の具体的な (新たな)取り組み

区分	取組み内容
	コロナ禍に対応した、安全安心な施設運営及び経営の強化
	SDGs(エス・ディージーズ:国連世界の未来を変えるための17の目標)の推進
共通	すべての人に 健康と福祉を ジェンダー 平等の実現 マネての人に できるよう マネー マキの実現 マネー マキの実現 マネー マキの実現 マネー マキー マキー マキー マキー マキー マキー マキー マキー マキー マキ
	4 類点
	持続可能な開発目標

2. スポーツ

● スポーツ関係の特記事項

取組み内容

安全安心で利便性のある施設提供・感じの良い接遇を継続いたします。

コロナ・防災対策などを徹底し継続性のある運営向上を目指します。

(1)スポーツの普及及び推進【公益目的事業】

ア 健康増進支援事業

気軽に楽しめるスポーツを通じ、町民の皆さまの「こころ」と「からだ」の健康増進を目的とした事業。具体的には、「子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち」の実現を目指した、幼児期からの体力向上、高齢者の健康寿命延伸支援、普段スポーツ施設に出向けない方を対象に職員自ら施設等に出向き、ふれあいを図るアウトリーチ事業など、子供から高齢者まで幅広い方々のための、スポーツを通じた健康づくり・コミュニティづくりの機会の確保に努めます。また、「あたらしい生活様式」と「新しい生活様式におけるスポーツの在り方・コロナ禍の健康二次被害」に着目して、活動制限、・運動不足によるストレス蓄積の解消を目指し、体育施設に出向かなくてもサービスの提供ができるよう工夫します。

No	期日	事業名	定 員	内 容
1	① 4月~ ② 7月~ ③ 9月~ ④12月~	骨盤リンパストレッチ教室①~④ 50名~ 60名 60名		ストレッチ体操により身体の柔軟性を向上させながら、骨盤と肩甲骨周りを中心に、わき下や足の付け根のリンパの流れを改善し身体を「スッキリ」させる。 「疲れやすい、脚がだるい、むくみやすい」などの解消法として女性を中心に人気の教室。
2	5月~6月 2月~3月	リラクゼーションヨガ教室①~② (月 2 回程)	15名	ヨガのストレッチや呼吸で、ストレスや疲れを改善 し、心身の相互作用による健康増進を目的とする。
3	6月	体験・ポルトガル語で ピラティス教室 (ポルトガル語)	1 5名	主に仕事をしている方を対象に、身体の筋力を回復 させるのに効果的なピラティスを取り入れた教室 で、運動しながら外国語に触れられるものとして開 催。
4	6月~	ストレッチ教室(年間3回)	1 5名	町民体育館のジム利用率が男女問わず増加している 事から、ジム以外でも健康維持を目的としたトレー ニングしたい方を募り、教室終了後も継続的な施設 利用をして頂き、利用人数増加も目指す。
5	9月	もっと速く走れる!走り方教室 一持久走大会に向けて— 協力: SUBARU陸上競技部	4 0名	SUBARU 陸上競技部の指導のもと、小学生を対象に運動会や特久走大会などを目指して、走り方を学ぶ。
6	9月~10月	アロマヨガ(全4回)	1 5名	ストレスによって引き起こされる症状の緩和が期待 されるアロマを取り入れたヨガで、ヨガとアロマの 相乗効果でリラックスしながら、健康を保つ事を目 的とする。
7	随時	動画制作配信事業	_	コロナの影響による町民の運動不足の解消やリフレッシュを目的に、自宅でできる運動の動画を配信する。コロナ禍における健康二次被害を防ぎ、新しい生活様式に合わせたリモートによるスポーツ機会を提供する。

8	随時	健康運動指導相談サービス	なし	自分にあった運動の仕方がわからない方や、健康診断やトレーニングのデータをもとに、生活改善をしたい方に向け、相談内容に応じた運動メニューの作成・アドバイス等を行い、健康維持・改善を目指す。
9	随時	イキイキ生活キャンペーン	_	コロナによる活動制限での運動不足や、ストレスの 蓄積を軽減する事を目的に、ご高齢の方でも目に届 きやすいフレッシュ大泉にて、家でもできる簡単な ストレッチや運動の情報を紹介。

No	期日	事業名	定員	内 容
10	4月~3月 (年間4回)	ウォーキング教室	1 0名	健康増進を目的とし、スポーツ庁の調査でも「興味のある運動や頻度の増えた運動」の項目として高い割合であるウォーキングを、より身近に感じて頂く為に、正しいウォーキングの仕方や、楽しめる工夫等を紹介。
11	5月	シニア・シルバー交流大会	なし	シニアパワー発揮の場として、野外の施設を利用し、 町内サッカーチームが交流するイベントを開催。チーム同士の交流をはかり、練習試合や交流戦等、その 後のスポーツ活動の幅を広げるきっかけとする。
12	9月	ダンス教室	3 0名	子どもを対象に、運動が苦手でもダンスの楽しさに 触れながら、運動能力の向上を目指す。
13	10月	スポーツふれあい事業 (アウトリーチ事業)	なし	事業団職員自ら、保育・学校施設等に出向き、町民同 士のふれあいを図るとともに、手足を使う軽度の運 動を行う事で、健康増進を目指す。

イ スポーツ普及事業

国のスポーツ振興基本計画で課題として挙げられている「スポーツ振興を通じた子どもの体力向上」や「生涯スポーツ社会におけるスポーツ環境整備の充実」に着目し、町民の皆さまのライフステージに応じたスポーツ機会として、子供たちが、夢を持ってスポーツに取り組めるキッズ・夢プロジェクト事業の展開や、年齢を問わず誰でも・いつでも参加できる、スポーツができる環境づくりの確保、生涯スポーツの推進に努めています。

	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -					
No	期日	事業名	定 員	内 容		
1	10月	《キッズ夢プロジェクト》 大泉町バレーボール教室 協力:群馬銀行グリーンウイングス	10チーム 100名	群馬銀行バレー部指導による、子供又はミセスを対象にしたバレーボール教室。子供を対象とした教室の場合は《キッズ夢プロジェクト》としての開催。		
2	12月	救急救命講習会	20名	自動体外式除細動器 (AED) を使用した救命処置の講習。		
3	1月	《キッズ夢プロジェクト》 第19回大泉町少年野球教室 協力:SUBARU硬式野球部	5チーム	SUBARU 硬式野球部の指導による、町民少年野球チームを対象とした野球クリニック。		
4	2月	《キッズ夢プロジェクト》 タグラグビー教室 協力:パナソニックワイルドナイツ	なし	スポーツ普及事業のキッズ夢プロジェクトとして、 ラグビーのルールを基本とした、安全に楽しめるよ うに工夫されたタグラグビーを通じて、スポーツの 楽しさに触れる事を目的として開催。		

No	期日	事 業 名	定員	内 容
5	3月~ 4月			本大会をとおして、技術・体力の向上並びにスポーツに対する理解を深め、あわせて健全な青少年の育成を図ることを目的とする。
6	9月			第9回全国スポーツ・レクリエーション祭ソフト/レー大会を記念とした軽スポーツ大会。町民の交流を図るとともに、生涯スポーツの定着を目的とする。
7	6月~ 7月			パラリンピック正式種目である「ボッチャ」は、老 若男女・障がいのあるなしに関わらず、すべての人 が参加できる為、大泉町でも交流を深めながら、体 験してもらう事を目的とする。
8	12月 第44回大泉町マラソン大会 共催:大泉町・大泉町体育協会		なし	町体育協会との共催。1.5km/3km/5km の各コースを 年齢・性別を分けて実施。
9	随時	スポーツ普及・支援動画	_	体育館に来る機会が無く、教室等に参加していない 方へ向けての事業。事業団で行った教室や、競技の 説明等を動画で紹介し知ってもらう事で、スポーツ の普及を行う。

ウ スポーツ観戦事業

私たちは文部科学省のスポーツ立国戦略の基本的な考えに則り、「スポーツを観る人」にスポットを当て、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦など、普段スポーツを観て楽しむ事が無い方や観に行けない方にも、競技が行われている会場に出向き観戦する機会を提供したり、町内施設で開催する事で身近に感動の場を提供し、人々が生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境を提供し、スポーツの振興に繋げます。

【 自主事業 (指定管理事業)】

No	期日	事業名	定 員	内 容
1	未定	観戦事業	未定	プロや実業団の試合などを町内施設で観戦できる"観るスポーツ"として開催。

【 振興事業 (補助金事業)】

No	期日	事 業 名	定 員	内容
2	11月	都市対抗野球観戦ツアー (大泉町関連企業野球部出場時)	未定	地元企業の野球チームを、直接球場に行って応援する機会の提供をし、町全体で盛り上げる事を目的とする。

エ その他事業

【 振興事業 (補助金事業)】

No	期日	事業名	定員	内 容
1	7月	第33回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権大泉町予選会	なし	予選会で 3 位以内の方を県市町村対抗ゴルフ選手権 大会の大泉代表選手候補として推薦する。

(2) スポーツの情報等の収集及び提供【公益目的事業】

ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業(補助金事業)】

地域スポーツの活性化を目的とし、大会結果の掲載や大会の告知等を行う 広報紙「フレッシュおおいずみ(町内全世帯及び関係機関、団体に配布)」を31 年度から隔月刊(奇数月発行)とし、経費の縮減を図ってまいりました。 幅広い世代の方にご覧いただけるよう、利用者の声や各種大会結果等も継続して 掲載するとともに、ホームページやSNSとの連携強化により、現代の情報環境 に適した情報発信システムの効果的利用と、計画的な情報掲載に努めてまいります。

●発行部数:町内全世帯及び関係機関、団体に配布=16,500部/隔月



イ ホームページの運営

【指定管理事業】

●事業団ホームページURL =https://www.bunkamura.or.jp/

各種スポーツ教室やイベント案内、施設利用案内、Twitter での情報発信など、利用促進に努めます。「大泉町から世界を目指すアスリートたち」の紹介や、ラグビー関連スペースを開設し情報を発信する事で、スポーツ機運の高まりに期待します。また、問合せフォームや手軽に情報を共有できる Twitter の活用により、利便性の向上に努めてまいります。



(3) スポーツ活動の支援【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業

【振興事業(補助金事業)】

地域のスポーツ大会や教室の後援を行い、優勝メダルの提供や大会等の受付業務の代行、告知などを行います。

イ 大泉町・地域スポーツ大会等協力

地域スポーツ大会等の開催準備、実施協力を行います。

NO	期日	内 容		
1	5月	大泉町花火大会		
2	6月	高齢者・身障者スポーツ大会		

3	6月	地域公民館スローピッチ・ソフトバレー大会		
4	7月	河川清掃		
5	7月	大泉まつり		
6	8月	勤労者野球大会		
7	10月	町民体育祭		
8	12月	スポーツ少年団交流大会		
その他		防災訓練、秋季検閲、ポンプ操法、プール利用券配布、 体育協会主催事業等		

(4) スポーツ団体の助成及び育成【公益目的事業】

ア トップアスリート支援指定

【振興事業(補助金事業)】

・大泉町トップアスリート支援指定基準により助成金を支出し、大泉町出身の選手の輩出及び、町を挙げての支援によるオリンピックなどの国際大会の盛り上りと町の賑わいの創出を図ります。

イ スポーツ団体育成・強化指定

【振興事業(補助金事業)】

- ・スポーツ団体育成指定基準により助成金を支出し、スポーツの振興、選手の育成に積極的に取り組み、向上・発展に貢献できる団体を育成します。
- ・スポーツ団体指定基準により助成金を支出し、スポーツの向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図ります。

ウ 大会等出場援助

【 振興事業 (補助金事業)】

・大会等出場援助基準により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図ります。

(5) スポーツ活動拠点の運営【公益目的事業】

【指定管理事業】

① 概要及び具体的な取組み等

町有スポーツ施設指定管理等事業として、大泉町有料公園施設(運動施設)の管理業務(町民体育館、町民野球場、いずみサッカー場、ゲートボール場、南公園、御正作公園、スバル運動公園)と大泉町社会体育施設の管理業務(西体育館、とね運動場)を行い、また学校体育施設及び大泉町地域交流センターの一般開放に関する施設の貸出し及び照明使用料の収納事務を行います。

・スポーツ施設を安心してご利用して頂くために

新型コロナウイルス感染症対策(換気やアルコール消毒・利用者名簿の提出等)の徹底、また町 民体育館のアリーナ・サブアリーナの照明 LED 化、アリーナ床の張替えを行い、より安全に利 用して頂き、活気溢れる運営をしていきます。

・より質の高いトレーニングができるようなトレーニング室を目指す

各スポーツの技術向上を目指し、スポーツ別の上達メニュー表や、トレーニングアイテムを使用したメニュー表等を作成します。

② 利用者数及び使用料収入目標

施設名	年度	目標人数(人) ★:目標達成	使用料目標額(円) ※31年度は実績額、2年度は予想額
	3	238,335	8,747,000
有料公園施設(運動公園)	2	237,585	4,903,000
	元	221,786 ★	8,102,850
	3	39,042	127,000
社会体育施設	2	38,917	72,400
	元	35,100 ★	80,120

3. 文 化

● 文化関係の特記事項

取組み内容

コロナ禍で前年度に開催を見送った各種事業について、必要に応じ感染防止対策など加味しな がら再取組みを図ります。また、シリーズ開始から30年目となる「古澤巌ヴァイオリンの夜」 を、節目に相応しい大規模なスケールで開催する為、文化庁の「文化振興基金」への申請を行 いました。

コロナ禍でも安心して施設を利用してもらうため「徹底したコロナ対策による施設運営」を行い安全な施設の提供。また、施設、敷地内の清掃を徹底し「施設及び施設周辺の美化」へ取り組みます。

● 事業概要

(6) 文化の創造及び推進・(7)文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供【公益目的事業】

ア鑑賞事業

本物の芸術文化に触れる「感動」の場として、個性的で質の高い事業の提供を目指し取り組んでいます。大ホールにて開催する「古澤巌ヴァイオリンの夜」や小ホールにて開催する「ロマンティック・ジャズ」、また、「ファミリーコンサート」、「大衆演劇」等、施設の特徴を活かしつつ、各世代に向けた、大泉ならではのプログラムを企画しています。

特に3年度は、スタートから30年目を迎える「古澤巌ヴァイオリンの夜」を、節目に相応しい群馬交響楽団とのコラボレーションコンサートとして実施する為、文化庁の「文化振興基金」に対し助成金の申請を行い、外資による経費の補填を目指しています。

NO	期日	事業名	内容
----	----	-----	----

1	未定	文化むら大衆演劇	観光地などではお馴染みの大衆演劇を、文化むら にて堪能してもらう企画。平日昼間の公演で、主 に高齢者をターゲットとして開催する。
2	2 素定 (新)宝くじ文化公演/群馬交響楽団コンサート		宝くじの社会貢献広報事業として(一財)自治総合センターが市町村等との共催にて開催。外資の導入により規模の大きい事業が僅かな地元負担で開催することができる。
3	未定	文化むらファミリー・コンサート 共催:大泉地域活動連絡協議会	町立各児童館の保護者組織である"母親クラブ" を母体とする"地域活動連絡協議会"との共催に て実施する、ファミリー向け事業。

NO	期日	事業名	内容
4	4 12月 サックス on スクリーン		令和2年度に3公演を予定していた本事業の うち、感染拡大により実施できなかった2公演を 3年度の後半に繰り越し、開催する。2年度に購 入したチケットをそのまま使用可能とする。
5	2月	古澤巌ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第30期シリーズ	ヴァイオリニスト古澤巌のプロデュースで継続 中のシリーズ・コンサート。スタートから30年 目となる今回は文化庁の「文化振興基金」に申請 中。採択を受けた場合、群馬交響楽団とのコラボ レーション・コンサートとして開催したい。
6	未定	軽音楽コンサート	小ホールにて開催するポピュラー・コンサート。 元来「アマチュアバンド・ライブ」として飲食を 楽しみながら鑑賞できるライブハウス的な事業 に取り組んできたが、感染リスクが高い為、これ に代わるライブを、地域にゆかりのあるアーティ ストを迎えながら開催する。

イ 参加事業

利用者も含めた多くの町民が参加できる「ふれあい」の場として企画し、同時に交流を深め、相互の文化活動が励起し合うような相乗効果の活性化を図っています。地域住民が計画的に参加できるよう、継続的に取り組む事業が中心となります。2年度中は、感染拡大によりその殆んどが開催不可となった為、3年度は必要な対策を講じながら市民活動の再活性化を図ります。

NO	期日	事 業 名	内 容
1	5月	第13回文化むらピアノマラソン	文化むらが備える「スタインウェイ」「ベーゼンドルファー」を大ホールステージで演奏する機会を提供し、楽器と施設により一層親しんでもらう事を目的に開催する。今回はコロナ禍での開催を想定し、無観客のうえ開催規模を縮小して実施予定。
2	9月	文化むらダンス・フェスタ 2021	「一般団体」と「キッズ」のダンスフェスタを、統合し「文化むらダンスフェスタ」として1日間で開催する。2年度中、コロナ禍に於いても各種対策を講じながら無事開催したスキルを活かし、安心安全なステージ運営を目指す。

3	未定	うたごえ喫茶・新宿ともしび 出前コンサート	かつての"うたごえ喫茶"の中心的存在であった「喫茶ともしび」のスタッフが、専用の「歌集」を携えて全国にうたごえコンサートを出前する企画。シニア世代に流行したヒット曲を中心に、ステージと客席が一体となって歌を楽しむ空間を提供する。感染状況に応じて、会場を「一体感のある展示ホール」から「広く安全な大ホール」に変更する等、対策を講じる。
---	----	--------------------------	--

NO	期日	事 業 名	内容
4	11月	第26回大泉町合唱祭	町内を拠点に活動する合唱サークル、高校・専修学校の学生、町内中学校の校内合唱コンクール最優秀クラス、小学生のグループなど幅広い年齢層による演奏会。
5	未定	文化むらジュニア・カラオケ 選手権大会	テレビ番組「カラオケバトル」で10冠達成の若き 歌姫・堀優衣を審査員に迎えて開催する、ジュニア 層を対象としたカラオケ大会。全国的にも未開拓な ジャンルである本事業を定着させ、文化むらの情報 発信力を強化したい。

ウ 創造育成事業

教室事業や「独創性の高いオリジナル事業」の制作に、文化団体や演奏家、利用団体などと協働で取り組む「創造」の場を提供することにより、地域文化の発展と文化振興を担う人材の育成に取り組んでいます。特に2年度は、文化むらならではの事業として人気の高い「大人向けヴァイオリン合奏教室」を、十分な広さがある展示ホールにて開催する事で感染リスクを抑えながら開催します。

また、群馬県の教育文化事業団が6年前から手掛ける「GUNMAマンガ・アニメフェスタ」を共催事業として文化むらに継続的に誘致する事で、外資を活用しながら従来とは違う客層の定着を図り、施設の活用促進に繋げます。

NO	期日	事 業 名	内 容
1	4月~3月	大人のための初心者ヴァイオリン合 奏教室(全44回)	高校生~一般成人を対象とした初心者向けの教室。個人ではなくグループでのレッスン形式とし、希望者には期間中楽器を無償貸与する等、とかく敷居が高いイメージのヴァイオリンを多くの地域住民に体験してもらえる機会を提供する。
2	5月	第12回群馬県東部地区吹奏楽連盟 ソロコンテスト 共催:群馬県東部地区吹奏楽連盟	県東部地区の学生や一般を対象に、ソロ演奏の技術を 競いながら相互交流と吹奏楽の普及振興を図る。上位 入賞者は県吹奏楽連盟主催の県大会に推薦される。
3	8月	オペラ・コンサート (共催: Meeting Point Doux+)	一流演奏家と地域住民が参加するオペラ企画を、地元 で各種音楽事業のプロデュースに取り組む民間団体、 ミーティングポイント・ドゥ・プラスとの共催にて実 施する。
4	バル2021		町内3中学校の吹奏楽部による合同のクリスマスコンサートを開催し、学校間の交流を活性化し演奏技術の向上を目指す。また、保護者・地域住民に向けての発表の場を設ける事により、中学校に於ける文化系部活動の根幹とも言える吹奏楽の活動に対する理解を

			深めてもらう機会を提供する。
5	2月	第8回 GUNMA マンガ・アニメフェスタ 共催: GUNMA マンガ・アニメフェ スタ実行委員会、群馬県 (公財)群馬県教育文化事業団	クール・ジャパンの代表とも云えるマンガ・アニメの制作の楽しさを広め、作品発表の機会を提供する目的で、群馬県、県事業団とともに実施する。公募作品展、声優トークショー、アニソン・コンサート、コスプレイベント、同人誌販売等を2日間にわたり開催。
6	3月	邑楽館林吹奏楽連盟 第34回新人演奏会 共催:邑楽館林吹奏楽連盟	邑楽館林地区の中学・高校の吹奏楽部員1~2年生に よる合同の演奏会。相互の演奏に触れることにより、 活動の一層の活性化を目指す。一般の吹奏楽団も参加 して開催される。

NO	期日	事 業 名	内容
7	1月~2月 群響楽器セミナー 共催:(公財)群馬交響楽団		町内3中学校の吹奏楽部員を対象に、群馬交響楽団員 が直接楽器演奏の指導を行うセミナー。プロの指導に より演奏技術の向上を図る。講師派遣に係る経費につ いては群響側の負担で開催できる。
8	未定	大人のための上毛かるた大会	群馬の歴史、文化、地勢を今に伝える「上毛かるた」 の世代を超えた振興を図る目的で開催する。

エ アウトリーチ・その他事業

施設内の活動にとどまらず、文化むら等の施設に足を運ぶことが困難な方々や機会がなかなか特 てない方々のところへ出向き、質の高い芸術文化鑑賞の機会の提供に取り組んでいます。また、県内 施設に於いても「避難訓練コンサート」への取り組みをいち早く開始し、数百人単位の対象者を効率 的に避難させるノウハウの構築に取り組んでいます。

【 自主事業 (指定管理事業)】

NO	期日	事 業 名	入 場 料 等
1	未定	第7回文化むら避難訓練コンサート 協力:西邑楽高等学校	職員のみで行っている法定の消火・避難誘導訓練に対し、実際の公演において、多くの観客を安全に誘導する為のスキルを定着させる事を目的に、本番のコンサートに来場した一般客に協力を求めながら実施する訓練。

【 振興事業 (補助金事業)】

NO	期日	事 業 名	入 場 料 等
2	未定	訪問コンサート	文化むら以外の場所にアーティストを派遣し、広く地域住民に芸術活動を体験してもらう機会を提供する出張・訪問型事業。

(8) 文化の情報等の収集及び提供 【公益目的事業】

ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業(補助金事業)】

地域文化活動の活性化を目的とし、地域に於ける各種文化活動 に関する情報の告知等を行う広報紙「フレッシュおおいずみ(町内 全世帯及び関係機関、団体に配布)」を隔月刊(奇数月発行)にて 発行します。

ホームページやSNSとの連携により、より現代の情報環境に適した情報発信システムの確立に努めます。

●発行部数:町内全世帯及び関係機関、団体に配布=16,500部/月



イ ホームページの運営

【指定管理事業】

感染が拡大する中、従来のチラシ等「紙媒体」を使ったPRが困難な状況が続き、各種情報の提供はホームページ等の電子データ化が大きく進みました。

従来の文書や写真による宣伝に加え、動画や音楽ファイルを素材 として活用する事ができる点を活用し、紙媒体をはるかに凌ぐ情報 量を効果的に発信する事が可能となっています。

また、公式ツイッターやメールマガジン等を活用したタイムリーかつ能動的な情報発信、QRコードを活用した紙媒体との連携等、それぞれの長所を活かした多層的な情報発信に努めています。

●事業団ホームページURL =https://www.bunkamura.or.jp/



(9) 文化活動の支援【公益目的事業】

ア 振興発展のための後援事業

【振興事業(補助金事業)】

・地域の文化事業の後援を行い、優勝メダルの提供や事業の告知などを行う。

イ 大泉町・地域文化事業等の協力

- ・地域の文化事業(文化協会主催事業・地域公民館連絡協議会主催事業・公民館利用サークル連絡協議会主催事業等)の開催協力(舞台照明・音響の制作やオペレート等)を行う。
- ・地域の文化活動に必要な各種物品(ポータブルアンプ、無線機等)の貸出を行う。

(10) 文化団体の助成及び育成 【公益目的事業】

ア コンクール等参加に対する助成

【振興事業(補助金事業)】

・大会等出場援助要綱により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図る

イ 文化団体育成・強化指定

【振興事業(補助金事業)】

- ・文化団体育成指定要綱により助成金を支出し、文化の振興、育成に積極的に取り組み、向上・ 発展に貢献できる団体を育成する。
- ・文化団体強化指定要綱により助成金を支出し、文化の向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図る。

ウ 文化事業支援

【振興事業(補助金事業)】

文化事業支援要綱により助成金を支出し、文化事業を町民を対象に実施する団体を支援する。

(11) 文化活動拠点の運営 【公益目的事業/収益事業】

【指定管理事業】

① 概要及び具体的な取組み等

町有文化施設指定管理等事業として、大泉町文化むらの管理業務を行う。

・団体との連携や利用者サービスについて

文化協会をはじめとする多くの各種団体と緊密な連携体制の構築を図る。また、施設をより多くの 方々に利用していただくため、利用者サービスの向上のため、高齢者の方、障害のある方、お子様 への配慮に努め、また外国の方にも利用しやすいように、外国語表記のサイン、コミュニケーショ ンボードの活用にも努める。さらに LGBT の方にも理解を示す印刷物の掲示をします。

・施設管理運営について

コロナ禍の中、安全、安心に利用できるように隅々まで対策をした施設・設備の管理運営を行い「安全安心な施設」を提供します。今年度の具体的な取り組みとして、館内照明のLED化、設備の長寿命化と修繕コストの削減に努める。

・安全対策について

安全、安心を最優先にした組織体制により防犯、防災、事故等の未然防止にあたり、誰もが安心、安全に施設利用ができるような管理運営を行います。また、安全管理マニュアルに従って定期的な訓練等を利用者、関係機関、関係団体等の参加を得て実施し危機管理対応能力の向上に努め、万が一事故、災害時の対応として、マニュアルに沿って応急処置、安全確保、関係機関への連絡をかつ適切に実行するなど被害が最小限になるよう努め、またBCPに沿った対応にも努める。

② 利用者数及び使用料収入目標

施設名	年度	目標人数(人) ★:目標達成	使用料目標額(円) ※31年度は実績額、2年度は予想額
	3	228,777	10,071,000
文化むら	2	227,639	10,046,000
	元	217,379	8,685,680

4. 法人運営

● 法人運営

【補助金事業】

ア 理事会·評議員会

公益法人として社会からの信頼に応えるため、理事会、評議員会などの各機関の役割や責任を果たし、ガバナンスの確保や体制づくり、法人運営や事業の透明性、コンプライアンスに対して積極的に取組み、新公益制度改革の目的とされている「自己責任」と「自主・自律性」に基づいた運営を行ってまいります。

NO	期日	事 業 名	内容
1	5月 7日 (金)	監査会	令和2年度監査
2	5月12日 (水)	定時理事会	令和2年度事業報告及び会計決算
3	5月27日 (木)	定時評議員会	令和2年度事業報告及び会計決算 理事の選任
4	5月27日 (木)	理事会	理事長・常務理事の選定
5	11月17日 (水)	理事会	未定
6	2月 9日 (水)	理事会	令和4年度事業計画及び会計予算
7	2月17日 (木)	評議員会	令和4年度事業計画及び会計予算

イ 人材育成

経営基盤づくりの上で人材育成は最も大切な要素だと考えます。大泉町のスポーツ、芸術・文化振興を担う専門組織として、町民の皆さまにご満足して、安心してご利用頂くために職員一人ひとりが責任を持って業務に携えるように取組んでおります。また、効果的な学習方法を取り入れ、学んだ知識をより深めるための措置もとっています。

NO	研 修 名	予 定 月	内容
1	接客研修	1月	ビジネスマナー、クレーム対応など
2	軽スポーツ講習会	4月	新たな軽スポーツを体験し、事業展開に生かす
3	人権研修	10 月	町ぐるみ人権教育推進大会
4	ユニハ゛ーサルサーヒ゛ス研修	2月	意識と知識を養い業務運営に生かす
5	PDCA 研修	3月	業務運営の中核となる PDCA サイクルを学ぶ

6	CSR 教育研修	4月/11月	コンプライアンスと環境啓発を学ぶ
7	自主事業研修 プログラム研修	年1回 時期未定	事業担当者育成の専門セミナー
8	舞台技術/ 貸館業務研修	年1回 時期未定	舞台、管理担当者の専門セミナー
9	協働のまちづくり 関係研修	年1回 時期未定	大泉町主催の協働まちづくりセミナー
10	責任者研修 マネジメント研修	年4回	責任者としての資質向上、組織・戦略・財務管理などのマネジメントを学ぶ

ウ 環境整備

お客様満足度(果実)を大きくするためには、ぐらつかない強く栄養豊富な木が必要です。そのためには土の中に太くしっかりとした根を張り巡らせなければなりません。地域に根差した事業団としての役割を果たすために、健全で効果的に活動するための環境を整えるための取組みが必要です。物的環境整備、人的環境整備、情報環境整備がそれぞれ機能することで大きく成熟させることができるので、キメ細かな整備に努めてまいります。

NO	項目	予定月	内容など
1	ミッション経営 の実施	通年	毎日の朝礼にて「基本理念」、「経営理念」や 「行動指針」を全員で読上げることにより、 職員一人ひとりの肚に「使命感」を落とし込 み、理念に基づいた経営を目指す
2	働き方改革	12 月/3 月	片づけチェック実施(効率的事務の推進)や0JT にて学ぶことで、業務を効率化を目指す
3	個別面接	6 月/11 月	人事評価システムを通じ、上司と部下のコミュニケーションを図り、士気高揚、活力を生み出し、 風通しのよい職場づくりを目的に行う
4	リスクマネジメント 勉強会 〜組織的な危機管理〜	9月	施設管理や振興事業を遂行する上で、リスクが顕 在化する前に回避または、被害が最小限に抑えら れるように組織的に管理するための勉強会
5	安全研修	4月/6月/9月/2月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施し有事に備える。【避難誘導、消火、参集、AED 取扱 訓練】
6	個人情報保護 情報セキュリティ研修	8月/1月	法令遵守を基本に個人情報取扱いの認識を高める

工財務

公益法人として求められる経理的基礎の充実に向けて、基礎能力の底上げに取組んでまいります。指

定管理業務やスポーツ振興・文化振興の事業計画、予算の進捗管理、また、事業評価、決算の経営分析による適切な経営支援を行い公益法人としての経営の安定化を図ってまいります。

NO	項目	予定月	内容など
1	経理基礎研修	4月	若手職員を対象に財務諸表、複式簿記、会計システム操作方法、収支計算書について OJT にて実施
2	公益法人会計・簿 記・経理セミナー	未定(適宜)	会計システム業者主催等のセミナー参加によって、若 手職員は基礎的な簿記や経理を学ぶ。また、ベテラン 職員は公益法人会計をより理解できるようにより深 く学び法人運営に活かす。
3	公社債運用セミナー	未 定	公社債基礎研修などに参加によって、事業団が保有 する基本財産の運用について、債券や預金について理 解できるように学び法人運営に活かす。
4	次年度事業計画及び 予算作成	7月~10月	7月、8月振興事業、施設管理担当者とヒアリング 9月、10月中身を精査し最終調整
5	予算・振興事業の 進捗管理	毎月	月次試算表や事業評価シートによる進捗管理及び経 営分析

オ その他 (研修・資格取得等)

- ①階層別研修(新人・係長・課長)
- ②総務関係(公益会計基準、労務、公社債など)
- ③スポーツ関係(体育施設管理士、スポーツ指導、防災士資格など)
- ④文化関係(公文協主催アートマネージメント、技術研修、防災士資格など)